

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

## ☆今月のメニュー

### ■CMS

- ◆ CMS とは
- ◆ CMS の特徴
- ◆ 導入の効果
- ◆ CMS の活用方法

### ■お客様ご紹介

アゴラガーデン様

#### CMS の SEO 対策効果

関連ページが自動的に更新され、必要な情報をもれなく更新できる CMS の利用は SEO 対策上の効果があることは各所で実績がありレポートされています。ただし、CMS を使えば何もしなくても効果をあげる訳ではなく、一定の条件があります。

例えば、検索エンジンが評価しているポイントに、(文法的に)正しい構造のページであるのかという点があります。

これについては、CMS ではページ生成の基となるテンプレートをしっかりと作り込んでしまえば、後々生成されるページも同様にしっかりとした構造を持ったものになります。この点でテンプレートづくりが重要になってきます。

また、最近の検索エンジンでは利用者である「人」にとってやさしいホームページであるかどうかということも評価しています。

これは、迷わずに欲しい情報にたどり着くことができるようなナビゲーションになっているかなどが含まれるのですが、CMS ではこの要素である「バックスリスト」と呼ばれるナビゲーションをカンタンに用意することができます。このように一度準備してしまえば自動的に生成してくれる部分について CMS はとても効率が良く SEO 対策とも相性が良いと言えます。

とはいえ最終的なページの評価は、そこに書かれている内容です。タイトルも含めて記事の内容を決めるのは「人」ですので、CMS を利用して他の作業を効率化した分をページ内容の充実にあてるようにしましょう。



こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。大雨や首都圏の交通インフラを麻痺させた台風も通りすぎてからは一気に季節が進んでしまったようです。最近ではちょうど心地良い季節・時期がなんだか短くなっている感じがします。さて、ホームページの活用方法を中心とした「WEB マーケティングのヒント」というタイトルで、情報をお届けいたします。

## CMS とは？

今回は、ホームページの更新を容易にする「CMS」と呼ばれる仕組みについて取り上げます。

CMS とは、「Content Management System」(コンテンツマネジメントシステム)の頭文字を取った略称です。ホームページを構成するテキストや画像などの「コンテンツ」を管理して、ページ作成から公開までの流れを統合的に管理するシステムとして、インターネットの進化とともに普及し、特にここ数年ではかなり導入が進んできたものです。

ではなぜ CMS が求められるようになってきたのでしょうか？

その背景には、ホームページの更新・管理に手がかかるようになってきた実態があります。ホームページはページ数が一定以上になると、その管理は急激に煩雑になってきます。これは「リンク」と呼ばれるホームページの特徴が大きく影響しています。我々のようなホームページを専門的に扱う立場でも、何のツールも利用しないで多数のページとそこに埋め込

まれるコンテンツ・リンクの管理をミスなく行うには大変な手間を必要とします。

### ▼増えるホームページ更新のニーズ

ホームページの活用が進むにつれ、情報更新の頻度が増えてきます。またビジネスに関わるいろいろな部門・部署・担当者がそれぞれの情報を発信したいというニーズも顕在化してきます。

こうなってくると、全てを単独のスタッフあるいは外注に依頼していたのではタイムリーに対応ができません。

一方で、専門ではないスタッフのホームページや HTML に関するスキルを上げるにも大変な手間と時間がかかるため現実的ではありません。

CMS では、このような課題を解決する手段としても位置づけられています。



## CMS の特徴

CMS を利用する際には、機能上の特徴やメリットなどについて知っておく必要があります。

機能は製品などによって異なりますが、主な特徴としては次に挙げられるようなものがあります。

### ▼編集面

- ◆ HTML の知識を必要とせずにページを編集できる
- ◆ テンプレートを利用したページ作成となるため、ホームページ内で担当者や編集者の違いによるデザイン・レイアウトの差がなくなり統一感が出る
- ◆ サイト内のリンクを CMS 側で設定するためリンク切れが発生しなくなる
- ◆ 一覧ページなど関連するページも自動的に生成される
- ◆ ホームページ全体のデザイン変更が簡単に行なえる

### ▼運営面

- ◆ 即時あるいはスケジュールでページを更新・反映することができる
- ◆ 更新履歴などが記録されるため、

誤って作業した場合でも状態の把握が容易になる。ワークフロー機能により、管理者が状況の把握、承認コンテンツの配信を防止できる

一方で、デメリットも言えるような制約・条件もあります。

- ◆ CMS は「システム」であるため、サーバーのスペック・仕様によって条件が発生する
- ◆ 格安のレンタルサーバーなどでは利用できないケースがあります。
- ◆ CMS の操作・機能は学習する必要がある
- ◆ 既存ページからの移行にあたってはページの書き換え、レイアウト変更などの作業が発生する
- ◆ ランディングページやフォームなど、他のページとは異なる性格・タイプのページは作りにくい

CMS は使い続けてゆくツールですので、導入時だけでなく運用・維持についても考えて選びたいところです。

### ■CMSの種類

一口に CMS と言ってもいろいろなタイプ種類があります。大きくは導入の形態によって、「パッケージ型」と「SaaS・ASP 型」の2つに分類されます。

#### ▼パッケージ型の特徴

- ◆ 自社専用のシステムとして作り込みが可能
- ◆ 初期費用のみで運用コストを下げることが可能
- ◆ 価格は、50 万程度～。さらに、導入・設定費用、保守費は別途必要となる。
- ◆ Wordpress や Movable Type といった無料版もある
- ◆ システムのバックアップ、セキュリティ対応などは自分たちで対応する必要がある

#### ▼SaaS・ASP 型の特徴

- ◆ 導入・運用の手間がラク
  - ◆ 初期費用は安価だがシステム利用料などがかかる
  - ◆ デザインがある程度制約されるケースが多い
- ※ウェブクイックはこのタイプです。

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253  
千葉県松戸市日暮 1-2-6  
勝どきビル3F

電話番号  
047-311-6677

Fax  
047-311-6678

E-mail  
info@pcbrain.co.jp

受付時間:  
9:00～17:30

地域で一番ネットを使った商売に  
詳しいコンサルティング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リフォーム
- WEB システム開発



当社 Web サイト  
:  
<http://www.pcbrain.co.jp>  
<http://www.webquick.jp>



## CMS 導入の効果

### ■HTMLに関する知識がなくてもページ作りが可能となる

HTML や CSS などの知識を必要とせずに、Word のようなワープロソフトを操作する感覚でページを作ることができます。

最近ではブログなどを個人で利用している人も多いので、このような操作方法は受け入れ易いという背景もあります。

### ■ワークフローによる作業品質の均一化

責任者・管理者による承認を必要とするワークフローを CMS 上で適用することで、効率的にかつ品質を安定させたホームページ運用ができるようになります。

※ワークフロー機能は、フリーや低価格の CMS では装備されていない、利用されていないケースがあります。

このように作業上のメリットも大いにあるのですが、さらに大きいのはホームページのコンテンツ制作が効率的になることで、**情報発信の頻度と質が向上**することです。

### ■SEO 対策としての効果

情報を発信する回数が増えれば、編集スタッフの慣れによってその質も向上してゆきますし、サイト訪問者にとっても新鮮な情報に接する頻度が高くなります。また、検索エンジンの評価ポイントの一つである情報更新頻度がアップするので、SEO 対策上でも有利に働きます。

### ■それ以外にも・・・

CMS がもたらす効果は、ページ制作に関わる部門・スタッフだけに限りません。

経営管理の視点からは、作業の多くが社内で完結するため外注コストを

抑えることができますし、ホームページ関連の技術に精通した人材を教育する時間・手間を省略することもできます。

### ■CMS の活用方法

CMS の利用方法としては、「サイトを置き換えて全体に利用」「サブサイトとして新規利用」「サイトの一部に利用」という3つのパターンがあります。

おすすめなのは、サブサイトとしての利用です。最近ではサービスや製品タイプでホームページを複数所有・運営することは珍しくありません。このタイプであれば、既存のホームページを変更することなく手軽に立ち上げることもでき、CMS としてのメリットを最大限に享受することができます。

また、業務改善という点ではサイトの一部に組み込むだけでも効果はあります。

## お客様のご紹介 ～ アゴラガーデン様 ～



今回ご紹介するのは、「アゴラガーデン」様のホームページです。  
<http://www.agora-garden.com/>

千葉県松戸市に本社を置く、エクステリア、外溝工事のアゴラガーデン様。

ホームページでの集客、受注数増加を目的とした全面リニューアルを行いました。集客効果を最大化する為に掲載するコンテンツの大幅見直しとプロによるコピーライティング、そして徹底的な SEO 対策を施しました。

結果、「エクステリア 松戸」キーワードで Google、Yahoo 共に 1 位表示、また、リニューアル公開後 1 か月足らずで既に 2～3 件の新規受注ができたそうです。



ユニバーサル検索による地図情報  
図 ゲーグル検索の結果

通常、ホームページがその集客力を発揮するまでに 3～6 月の時間を必要とすることを考えると、まだまだ集客効果の増加が期待できます。

ニュースレターを読んでの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！  
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール:[info@pcbrain.co.jp](mailto:info@pcbrain.co.jp)

## 株式会社ピーシー・ブレイン

発行責任者: 高山卓巳  
〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-2-6 勝どきビル3F

TEL: **047-311-6677** FAX: **047-311-6678** Email: [info@pcbrain.co.jp](mailto:info@pcbrain.co.jp)

